

photoshop でスタイル画を描く。

自動選択ツールを使って着色。

最初に背景のコピーレイヤーを選択し自動選択、クイック選択で選択範囲を取る。

次に肌レイヤーを選択して着色をする。

背景のコピーは線画を表示するだけでは無く選択用のレイヤーでもある。

言い方を変えれば背景のコピーには着色しないのだ！

上記の説明の様に背景のコピーで選択し、各パーツ毎に着色する事により

髪の毛の色のみ、変更、コートの色のみ変更、等といった作業が格段に楽になる他配色を取る事も可能になるのだ。

ブラシツールで着色。

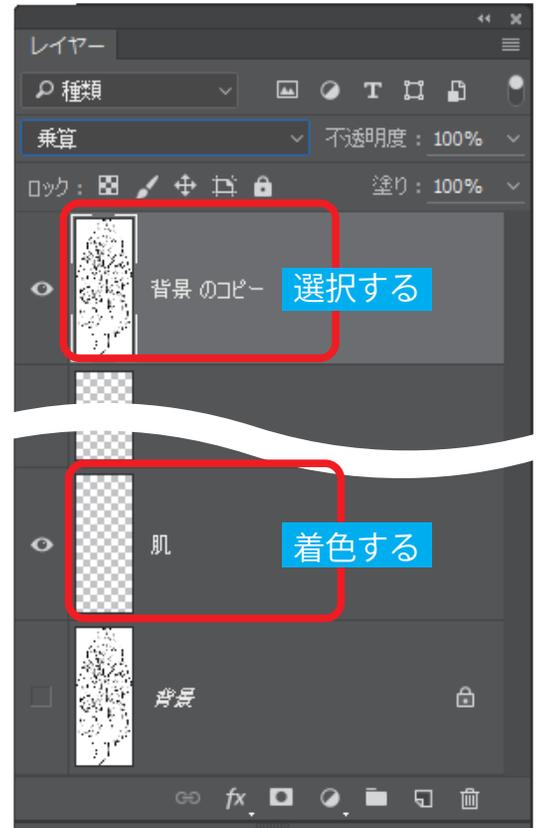
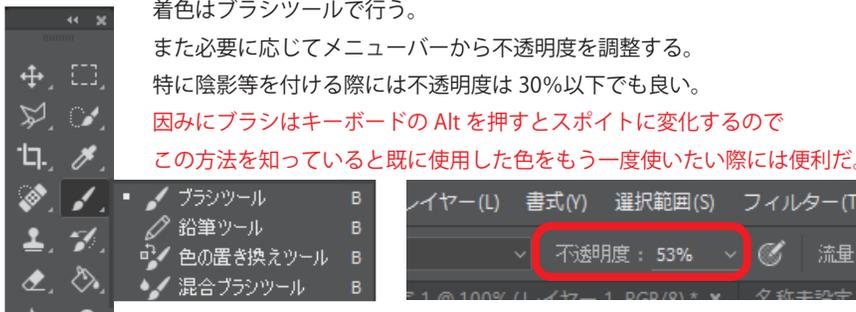
着色はブラシツールで行う。

また必要に応じてメニューバーから不透明度を調整する。

特に陰影等を付ける際には不透明度は30%以下でも良い。

因みにブラシはキーボードの Alt を押すとスポイトに変化するので

この方法を知っていると既に使用した色をもう一度使いたい際には便利だ。



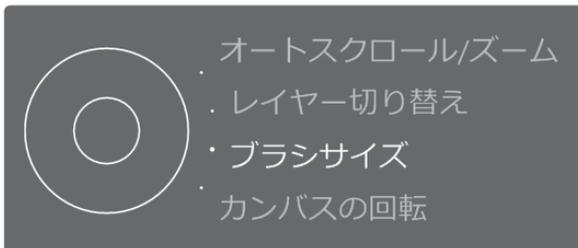
Photoshop も Illustrator 同様にペンタプレットで着色可能である。

微妙な濃淡の表現等、リアルに描くのであれば Illustrator よりも格段に優れている。

タッチホイールの切り替えボタンもキャンバスの回転に対応しているので

実際に手描きで描く様に用紙を回転させながら描く事も可能だ。

(Illustrator はキャンバスの回転に対応していない)



※選択範囲の解除は長方形選択ツールで何処でも良いので画面を一度クリックすれば解除出来る。

肌色が髪の毛迄はみ出しているが問題ない。

肌レイヤーよりも髪の毛レイヤーの位置があるため髪の毛を塗ってしまえばはみ出した肌色は完全に覆い隠す事ができる。

肌色の着色に要した時間は僅か5分程度だ。

多少の慣れもあるかもしれないが、筆者でなくても慣れればこの程度の着色は数分で完了する。

